



校長室だより

4月号

学校教育目標「すべての子どもに生きる喜びと明日をつくる力を」
東大阪市立長瀬西小学校 松田至弘

★ 入学・進級おめでとうございます

うららかな春の光の中、色とりどりの花が咲き競う季節となりました。3月に卒業生43名が巣立ち、4月に新入生33名を迎え計245名で平成30年度の長瀬西小学校がスタートしました。

昨年度と比べて、児童数は10名の減少ですが、学級定数の関係で学級数は2クラスの減少、それに伴い職員数2名の減少となりました。少しさびしくなりましたが、それにもまして1年生は本当に初々しい花のように学校を明るくしてくれています。



★ 今年度大切にしたいこと

入学式、始業式で子どもたちに話したことです。ご家庭におかれましてもご協力お願いいたします。

① 世界一のあいさつをしよう！

あいさつをすると、した人もされた人も気持ちよくなります。大きな声であいさつするとみんなが元気になります。あいさつをすると友だちや知り合いが増えます。

② 「ありがとう」を大切にしよう！

心がくもると「ありがとう」は見つけられなくなってしまいます。知らず知らずのうちに、感謝すべきことが当たり前になってしまい、当たり前が自分の思うとおりでなければ不満や不平になってしまいます。身の回りの世話をしてもらっている人がいること、友だちがいること、教えてもらえる人がいること、見守ってくれる人がいること、勉強できる時間や場所があること…数えたらきりがないうち「ありがとう」の中でわたしたちは生きています。しっかり見つけて、その気持ちを伝えましょう。

③ 「ええところ」をみつけよう！

まずは自分の「ええところ」に目を向けてください。そして大きく大きく育ててください。また、友だちの「ええところ」を見つけてください。そしていい関係を育ててください。決していやなところをせめ合い、悪口やかげ口は絶対しないようにしましょう。



下記のように長瀬西小学校経営方針(抜粋)をお示しさせていただきます。
ご質問等ございましたら校長までお願いいたします。

2018年度 長瀬西小学校学校経営方針(抜粋)

① 学校教育目標

「すべての子どもに生きる喜びと明日をつくる力を」

② 重点課題

① 教育活動全般のユニバーサルデザイン化

1 個のニーズに応じた配慮と支援

・実態把握とアセスメントの共有

・可視化、具体例など利用したわかりやすい指導 一部略

- 2 個に応じた支援を可能にする授業づくり
- ・教室や学習環境の整備、不必要な音のない静かな環境
 - ・児童にとってはっきりした見通しがもてる授業
 - ・持ち物や教材の置場、整理の仕方の明示
 - ・ルールの明示
 - ・しっかり聞く態度、体の姿勢を作る 一部略

② 支え合い、高めあう集団づくり

- ・仲間を肯定的にみる
 - 「誰でもわからないことはある」「みんなでよくなっていこう」
 - 「できたことはたたえあおう」「失敗はあって当然、失敗を恐れない」
 - 「困ったときは助けてもらおう」「困っている人を放っておかない」等
- ・学び方の違いを認め合う
- ・「ありがとう」「ええところ」を見つける
- ・論理的に集団分析を行い、次の一手を考える 一部略

中略

※ 教職員として(保護者としてもそうですが)一番近くにいるおとなとして、子どもたちのモデルとなる姿勢と自覚を持ちたいものです。

- ① 学び続ける姿勢 「学ぶ意欲のないもの教える資格なし」
- ② 挑戦する姿勢 「意味のない前例踏襲は後退」

急激に変化している社会へ子どもたちを送り出さなければなりません。子どもたちは常に新しい局面にたいじ対峙しなければならぬ状況です。私たちも学び、挑戦する姿勢を持ちましょう。

さあスタートです。大きな希望を持ってはじめよう！

ぼくは何を

まどみちお

ぼくは 何をもっているのだ
やさしさなら お母さんがもっている
勇気なら お父さんが
すなおさなら ポチが
賢かしこさなら 先生がもっている
がまん強さなら 冬のムギが
勤勉きんべんさなら 夏のアリが
そして 美しさなら
道ばたの一本のタンポポがもっている

で ぼくよ 何をもっているのだ
いつも後で しまったと思う

おっちょこちよいと
だれにも負けない いたずら心のほかに…
笑うなかれ！

希望だ…

やさしくて 勇気があつて
すなおで 賢かしこくて
がまん強くて 勤勉きんべんな
美しい心
に ぼくを少しでも近づけたいという…

笑うなかれ！
という ぼくよ
自分で笑っちゃ サマにならぬぞよ！